

## 1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

(1) 日本人に対する一般犯罪の事例は、大使館ホームページの安全対策（邦人被害事例）に、件数及び事例を掲載している。

(URL : <http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/anzen/index.html>)

(2) 大使館に報告のあった日本人の犯罪被害件数は107件あり、その内スリが69件、置き引きが27件で、全体の90%を占めた。

## 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 強盗発生件数：日本人の被害件数は報告されていない。

(2) 殺人発生件数：日本人の被害事例は報告されていない。

(3) 強姦発生件数：日本人の被害件数は報告されていない。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

以下の事件が発生している。

2月3日、ルーブル美術館での襲撃事件。

3月16日、IMF事務所における郵便物爆発事件。

3月18日、オルリー空港での武器奪取事件。

## 4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知されていない。

## 5 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

## 6 日本企業の安全に関する諸問題

特になし。

## 7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

以下の情報について緊急一斉通報メール（INSIDE）等で発信した他、大使館ホームページに掲載した。

(1) なりすましメールに関する注意喚起

(2) フラマンビルにおける原子力発電所の事故について

(3) ルーブル美術館における襲撃事件について

(4) 雪崩についての注意喚起

(5) 郵便爆弾についての注意喚起

(6) オルリー空港における武器奪取事件

(7) パリ地方裁判所金融検事局における爆弾の脅威について

(8) フランス領ギニアにおけるデモ拡大に関する注意喚起